

屋久島町立 金岳小・中学校

金岳だより

平成三十年 六月 十三日 発行

校長 吉田 康孝

紫陽花が美しく彩りを添える季節となりました。ここの口永良部島にも、県内外に多くのファンをもつ四季折々の絶景スポットがありますが、この季節の前田集落夕景にある紫陽花をはじめとする美しい花々と緑の山々や海が織りなす風景は、口永良部島の美しさを、一層際立たせてくれているように感じます。「野に咲く花は、自分の美しさを知らない。だから、いつそう美しい。(藤原審爾)」という言葉が示すとおり、花のもつ美しさとその奥ゆかしさに心洗われる思いがします。

さて、先月も小学校修学旅行や日曜参観など多くの学校行事が行われました。これらの教育活動で、ありがたく感じることがいくつもありましたので、御紹介させていただきます。

まず修学旅行でのできごとです。五・六年生を対象に、鹿児島市や霧島市を中心に仙巖園やみやまコンセールなどの施設見学などを通じ見聞を広めました。期間中、特に印象的だったのは、子供たち自らが「楽しい修学旅行」にするために、課題意識をしっかりと持ち行動できたこと。時間を守ることの大切さ、食事でのマナー、身辺の整理整頓など感心させられる場面が多々ありました。あまりに感心させられる場面が多々あるので、不思議に感じていると、ふと山海留字制度のことを思い出しました。子供たちの何気ない美しい所作に保護者や里親の皆様の日頃からの子供たちへの行き届いた躰の賜と気付き納得することができました。

もう一つは、日曜参観のできごとです。いよいよ小学校新校舎建設が、平成三十一年三月下旬の完成に向け六月中旬から開始します。おそらく建設工事に伴い、昨年度同様狭い校庭での運動会実施が予想されます。そこで、今回の日曜参観では「親子ふれあい活動」を活用し、九月の運動会に向け、体育部を中心に準備したプログラムをも

とに、新種目候補にチャレンジしていただくことにしました。「親子ふれあい活動」で、一番に残ったのは、やはり何といてもみなさんの笑顔溢れる姿でした。児童生徒・保護者・学校職員が心底楽しそうに競技に熱中する姿に心とめ、そしてありがたく感じさせられました。このように学校教育の至る所に、教育的価値を含む「楽しさ」が見出されることは私たち、学校教育に携わる者にとつて大変ありがたく感じるところです。

「楽しい」という心境は、心にわだかまりのない自由な心境であり、安心を内にもつ心境、「敬と信」によつて開かれる境地といわれています。したがって「楽しい学校」とは、わだかまりや不安のない、「敬と信」によつて結ばれている学校といえます。教職員と児童生徒、教職員と保護者、児童生徒間、教職員間、校区民と教職員間も「敬と信」で結ばれていることが大切です。子供の観点からすると「楽しい学校」とは、子供たちが一人残らず登校を楽しみ、誰でも仲良く楽しく「交わり、語り、遊び、学び、動く」すなわち希望に燃えて、朗らかに嬉々として生活することができる学校といえるのではないのでしょうか。そんな環境の中で「学ぶ」と、子供たちは大きく輝き、たくさんの力を発揮し、さらに楽しみながら種々の力、隠された力を伸ばし、それぞれ美しく花開かせていきます。逆に、子供たちの生活の中に「わだかまり」、「不安」、「威圧」、「過剰な期待」等々が入り込むと伸びる力も萎縮してしまいます。私たち大人は、それぞれの立場で子供たちに「学力」だけでなく、「楽しい」活動、体験、経験をさせ「心の体力」も身に付けさせていきたいものです。

学校創立記念行事



五月十一日(金)に、学校の歴史を知り、愛校心を高めることを目的に、小学校創立記念行事を行いました。明治十一年に開校した本校も今年で創立百四十周年を迎える歴史ある学校となります。

まず、本校の卒業生である渡辺森保さんを講師として招き、当時の生徒数が二百六十人ぐらいであったことや、毎日常の手伝いなどで遊ぶ暇など無かったこと、運動会等について教えていただき

ました。終わりに、子供たちの挨拶がすばらしいことを大変誇りに思っていることや、子供たちに夢をもつことの大切さを教示してくださいました。子供たちの心に残る御講話をいただき、本当にありがたうございました。この場を借りてお礼申し上げます。



後日、旧小学校跡地に出かけ、記念碑と跡地の清掃を、児童・教職員で一生懸命に行いました。この活動を通して、いつまでも金岳小学校への愛校心をもち続けてほしいと思います。

スケッチ大会



五月十二日(土)に、スケッチ大会を実施しました。当日は天候にも恵まれ、一・二校時は、事前に決めておいた場所(金峯神社・本村港周辺)学校裏(高台)で、口永良部島の身近な情景の中から各々の心に残る一シーンを取り出し、画用紙にスケッチしました。それぞれ個性溢れるスケッチが出来上がっていました。三校時から、学校に帰り、教室で完成に向けて色ぬりの作業を熱心に行いました。どのように仕上がるのか、今後がさらに楽しみです。

救命救急講習会

家庭教育学級・教職員

五月十二日(土)に、本村公民館で屋久島消防署員方々を講師に迎え、救命救急講習会が開催されました。当日は、口永良部島消防団の方々と一緒に、金岳小中学校教職員と家庭教育学級生の方々が参加し講習を受けました。倒れている人に対して、周囲の協力を仰ぐこと、胸骨圧迫による心臓マッサージの方法、AED装置の使い方などグループに分かれて人形を使い、消防団の方々に指導を受け、本番さながらの練習を一人ずつ実施しました。



学校水泳や海水浴など海での活動が多くなってくるこれからの時期に、万が一に備えて救命救急講習を体験することができ、とても有意義な時間となりました。

不審者対応訓練

交通安全教室



五月二十四日(木)に屋久島警察署の方々に講師に招いての不審者対応避難訓練及び交通安全教室を行いました。

不審者対応避難訓練は、理由もなく普通教室へ侵入しようとする不審者を防衛する職員と児童生徒を避難誘導する職員同士の連携と、児童生徒たちの不審者に気付かないように静かに避難する訓練でした。警察職員の方からは、「いつ移動したのか分からない程静かに移動できて、とても良かった」という講評をいただきました。その後グラウンドで、登下校中に不審者に遭遇したときの対応の練習や腕などを捕まれたときの逃げる技も教えていただき、不審者対応訓練を終えました。

交通安全教室では、横断歩道の正しい渡り方を御指導いただき、その後一人一人実地訓練を実施しました。児童生徒は、どの活動においても真剣に取り組み、また質問をするなど有意義な時間となりました。また御厚意により、白バイやパトカーに一人一人乗車するという貴重な体験もさせていただきました。



薬物乱用防止教室



五月二十五日(金)は、中学生及び小学五・六年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。

屋久島警察署の方を講師に、DVD視聴を通して覚醒剤や大麻等の薬物には中毒性があること、また心身への影響やその危険性について学習しました。その後、薬物に関わる犯罪についても御指導いただき、薬物を取り巻く様々な危険性についても、認識することができました。この学習を通して、「よくない誘いはしっかりと断る」ことが大切であることを再確認しました。

修学旅行（小学校）

五月十四日（月）から五月十七（木）は、五・六年生の児童たちが楽しみにしていた修学旅行が実施されました。三泊四日という小学生にはやや長い日程でしたが、全行程天候に恵まれ、鹿児島市での自主研修や京セラ国分工場での工場見学、みやまコンセールでのコンサートなどすべての活動を楽しく体験し、学習することができました。修学旅行を通して、子供たち自らがルールを意識して行動し、互いに助け合うなど、充実かつ成長できた修学旅行となりました。

五月十四日（月）

学級で修学旅行を楽しむためのルールを再度確認し、中学校玄関前で出発式を行いました。低・中学年の小学生や中学生、先生方に見送られ、大きな荷物をそれぞれ手にして鹿児島市内へと出発しました。夕食は近くのレストランで取りました。きちんと公共のマナーを守り、おいしくいただくことができました。

五月十五日（火）



快晴の中、午前中はJRに乗り移動し、平川動物園を見学しました。世界的に希少なホワイトタイガーや人気のあるコアラなど様々な動物を見てまわり、夢中にカメラに納めていました。午後からは再び鹿児島市内で黎明館や維新ふるさと館を巡り、鹿児島の歴史について深く学ぶことができました。特に「西郷どん大河ドラマ館」では撮影時の秘話等もあり、西郷隆盛について興味深く学習することができました。

五月十六日（水）

「西郷どん」の撮影も行われた島津久光侯別邸の仙巖園を見学しました。桜島を景観に取り入れた雄大な景色を満喫しました。その後国分



国分工場を見学・自主研修を実施しました。縄文土器や竪穴住居など、縄文時代の暮らしに触れた後、「ファイナセラミックス」について調べ学習をしました。その後霧島に移動し、みやまコンセールで、テノール歌手による声楽やピアノ演奏等、一つの音が心に染み入り、感動の一時となりました。

五月十七日（木）

修学旅行最終日は、一路口永良部へ出発しました。フェリー太陽を待つ時間を利用して、子供たち自ら立てた計画に従い、屋久島巡りを行いました。「ルールの中での楽しみ方」や「仲間の大切さ」を、最後まで実践し、楽しく充実した修学旅行となりました。またこの修学旅行の経験を通して、子供たち自身も大きく成長したと感じられた四日間となりました。

職場訪問（中学校）

五月十一日（金）に、中学生が三チームに分かれ、口永良部島の七事業所の職場を訪問し、仕事についてのインタビューを行いました。これは、六月に屋久島で実施される職場体験学習の事前学習として、総合学習の時間を利用して行われました。それぞれの職業（職場）で、仕事の内容や仕事上で工夫していること、苦労していること、仕事への思いなどについて、事前に準備した質問に答え



ていただきました。インタビューを通して学習したことをもとに、屋久島での職場体験を経て、口永良部島の持続発展のために必要なことを考えていきます。各職場におきましては、お忙しい中、生徒たちのために時間を割いていただきました。ありがとうございました。

農業体験学習（中学校）



中学校総合学習では、毎年「地域を知る」学習の一貫として、農業活性化組合の御協力をいただいていた農業体験学習を実施しています。本年度は五月十五日（火）に、ガジュツの植え付けを体験しました。当日は晴天に恵まれ、暑い中での腰をかがめての植え付け作業に、生徒の感想からは「とても大変な作業だ。」「途中きつかったけど、楽しくなった。」「と言う言葉などと同時に、農業で口永良部島を支えている方々への尊敬の念を抱いた感想も多数見られました。貴重な体験活動に御協力いただきました農業活性化組合の皆様改めて感謝申し上げます。

日曜参観・PTA奉仕作業

あそびがよくなりました

五月二十七日（日）に日曜参観を実施しました。朝子供と一緒に登校していただき、朝の体力づくり、えらぶつ子タイム、授業参観、親子ふれあい活動と半日一緒に参加していただきました。本年度のえらぶつ子タイムは、生徒会長の貴船桜さんを中心に一か月前から全児童生徒でこつこつと制作した手作りの紙芝居を用いて、児童生徒による読み聞かせを視聴していただきました。前日にはハリハールも二回程実施しての発表でした。



一・二校時の授業参観では、日頃の授業の様子を参観していただきました。一時は小中学校と

もに、「特別な教科道徳」と「道徳」を全クラス参観していただきました。二校時には、小学校は図工を、中学校では数学、英語、社会の授業を実施しました。子供たちは、緊張の中にも熱心に取り組み姿が見られ、先生方の指導にも熱が入りました。三・四校時は、体育館に移動し、小中合同のミニ運動会を実施しました。大玉転がしなどのレクリエーションを親子で行い、日曜参観を楽しく終えることができました。保護者の皆様にはお忙しい中、最後まで御参加いただき、ありがとうございました。

また五月二十日（日）には、PTA奉仕作業を実施しましたところ、多数の保護者の皆様や学校応援団の方に朝早くから御協力していただきました。途中雨にも見舞われましたが、樹木の剪定や草刈り、築山の清掃など子供たちと一緒に手分けして行なわれしました。おかげさまで、見違えるほど美しく学校環境を整えることができました。保護者の皆様、御参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

六月と七月前半の主な行事予定

六月	十四日（木）	司書補・ALT来校（～十五日）
		出張屋久島講座中
		出張屋久島講座小
	十五日（金）	出張屋久島講座小
	二十二日（金）	学校水泳
	二十六日（火）	期末テスト（～二十八日）
	二十八日（木）	学級PTA・家庭教育学級
	二十九日（金）	学校水泳
七月	二日（月）	町教育委員会学校訪問
	四日（水）	学校水泳
	五日（木）	合同会食
	六日（金）	学校関係者評価委員会

【お知らせ】

中学生用「特別な教科道徳」教科用図書見本が、本校で閲覧できます。展示期間 六月十五日（金）～ 七月七日（土）

